

臨床研究「左室基部下壁中隔、Posterior-superior process of the left ventricle (PSP-LV)を起源とする心室性期外収縮の臨床的特徴に関する検討」について

東京心臓不整脈病院循環器内科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

本研究の目的は、左室基部下壁中隔、PSP-LV 起源の心室性期外収縮の臨床的特徴を明らかにすることであり、12 誘導心電図の特徴などからより正確な起源の推測ができれば、カテーテルアブレーションの治療戦略を検討する上で有用な情報を得られる可能性があります。

② 研究対象者

2017 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに当院で心室性期外収縮に対するカテーテルアブレーション治療を受けた患者様の中で、左室基部下壁中隔起源、PSP-LV の心室性期外収縮と診断された患者様。

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2026 年 12 月 31 日まで

④ 研究の方法

術前の 12 誘導心電図や、カテーテルアブレーション時の心内心電図の記録を詳細に解析します。

⑤ 試料・情報の項目

診療記録（身長、体重、性別、内服内容、術中所見、術後の再発の有無）、検査データ（採血検査、12 誘導心電図、心臓超音波検査）等

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

他の機関へ情報や試料が提供されることはありません。

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

東京心臓不整脈病院 理事長 鵜野起久也

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 利益相反に関すること

当研究には開示すべき利益相反はありません。

また、研究者の利益相反は当院の利益相反委員会および臨床研究倫理審査委員会で審査の上、適切に管理されております。

⑩ 研究により得られた結果等の取り扱いについて

研究結果は論文として国際雑誌に発表する予定ですが、研究対象者に対する個別の結果説明は行いません。

⑪ 問い合わせ連絡先

東京心臓不整脈病院：〒132-0035 東京都江戸川区平井 3-25-17

所属・担当者名：循環器内科 担当 臼井隆一

電話 03-3638-2301(平日 9～17 時)